

## 緊急 学長メッセージ

今月に入り、広島県においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況が悪化し、本学学生の中にも複数の罹患者が発生しています。

まず、それぞれの学生が一日も早く回復されることを切に願っています。

このような広島県における感染拡大状況や短期間に本学学生の罹患者が発生したことを受け、これまでの感染防止対策の更なる徹底をお願いしたいと考えております。

具体的には、同居家族以外との会食の制限や、年末年始等の期間の帰省・旅行の自粛をお願いしたいと考えております。やむを得ず、帰省等を行う場合は、十分な期間、自宅待機等を行った上で登校するようお願いいたします。

また、健康観察・行動履歴の記録の徹底、大学からの連絡に対する迅速な応答など、引き続きの取組もお願いいたします。

学生の皆さんへは、適宜、県大ポータル及びチューター等を通じて感染防止に向けたお願いを配信しますので、必ず内容を確認し、個人の行動が感染拡大の状況に影響することや今が感染防止に非常に重要な時期であること、これらを踏まえて適切な感染防止の行動をとる必要があることを、改めて認識した上で行動していただくようお願いいたします。

保護者の皆様におかれましては、御子息・御息女等と会える折角の機会が奪われることになり、心苦しく思っております。大学として、やむを得ずこのような対応を行っていることに御理解をいただき、皆様方の安全のため、帰省時期を変更するよう御進言いただきますようお願いいたします。

特に一人暮らしの学生にあっては、寂しい思いで年末・年始を過ごすこととなります。日々の連絡を密にするなど、学生の気持ちを慮った暖かい態度で学生に接していただきますようお願いいたします。

また、学生と同居されておられる保護者の方におかれましても、家庭内での過ごし方や、学生が家族以外の方から会食に誘われた場面等において、大学からの指導等に基づいて適切に行動できるよう御協力いただきますようお願いいたします。

また、地域の方からは、本学学生の実情に配慮いただき、コミュニティ活動への参加など様々な御協力をいただいております。真に感謝しているところではありますが、学生が参加するイベント等につきましては、当面御遠慮させていただき、時期の変更等、御配慮をお願いいたします。

県下の感染拡大状況等による緊急避難的な対応であることに御理解いただき、感染状況が落ち着いてきましたら、改めてお声をかけていただければ幸いです。

今後とも本学学生に対する温かいお心遣いを、これまでと同様、よろしく願います。

最後になりましたが、一人一人が本学の大事な学生です。引き続き感染防止に努めてまいりますので、どうか本学の取組に御理解と御協力を賜りますよう、重ねてお願いいたします。

令和2年12月27日

県立広島大学 学長 中村 健一